

あべのだより



大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25
TEL: 06-6621-6024

FAX: 06-6621-6070

8月・9月合併号

(聖母被昇天号)

e-mail: abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

今、蛇の頭を打ち砕くマリア様に倣うこと

カトリック阿倍野教会 主任司祭 山本英明

子供の頃、左利きの方は、鉛筆や箸を右手で持つようにすすめられていたが、いつの頃からか、左利きは才能豊かとされはじめた。あのときの指導は何だったのか。

近頃、年配の方より、夜のミサは、暗い道中、目が見えにくく危険だから休むという声を聞くようになった。降誕祭夜半ミサと復活徹夜祭は、日暮れ以降にすべきであろうが、聖母被昇天のミサにその必要はない。お盆真っ只中に仕事をしている方々に配慮したとしても、お盆に仕事をしている信徒数と、夜が危なくミサを休む信徒の数、高齢化が進んだ今、どちらが多いだろうか？考え方を見直す時期になっている。阿倍野教会は被昇天の聖母に捧げられた教会で、パーティーとその準備があるから夜という意見も聞いたが、そのパーティーも・・・。

コロナウイルスはさらに人間の偏った考え方を打ち砕き、必要なものは何であるか浮かび上がらせてくれたと思う。例えば、ミサに関する事柄も。ある人々は、ミサは必ず聖歌を歌わなければならないと思っている。ミサは長いほど良いものだと思っている人もいる。常々、ミサは歌声喫茶でも、司祭の人間的パフォーマンスの場でもないと言われても、歌や時間の長さにごだわる人々。今、どうお思いでしょうか？短く歌えないミサはダメですか？

その他、教会内だけではなく、人間世界で、今回、打ち砕かれた人間の知恵、多数あります。

マリア様は人間の知恵を捨て、神様のみ言葉に従うお手本です。マリア様を見倣えば、人間の愚かな知恵の束縛から解放され、心が主の平和に満たされます。主の平和に満たされた心から周りに平和が広がると思いますよ。

聖母の被昇天 おめでとうございます。

阿倍野教会は被昇天の聖母に捧げられた教会です。聖母マリアに神様への取り次ぎを願ひましょう。

広報委員会

敬老の日を迎えるにあたって



主の平和

阿倍野教会の皆さま、このコロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか。何をするにも窮屈な日々が続いております。ソーシャルディスタンスを取りながらのミサ、聖歌も歌うことができず、なんとも寂しい限りです。ミサ後は聖堂消毒作業を行い、ご参加された方は談笑することもできず、すぐお帰り頂いている状況です。いつまで続くのか先の見えない日々が続きます。今は祈りながら耐えていくしかないのですが、皆さま、くれぐれも注意してこの難局を乗り越えましょう。皆さまの元気な顔を見られるのを心待ちにしております。

又残念な報告ですが、毎年9月に行っておりました敬老の日のお祝いは今年中止したいと思ひます。本来ならば皆様のお顔を見ながらお祝ひをしたかったのですが、今回は紙面をお借りして 敬老の日おめでとうございます。諸先輩方々のご健康と御多幸をお祈り致します。来年は今までどうりお赤飯を食べながら、クイズに興じて楽しいひとときを過ごしたいと思ひます。

評議会 平野 睦夫

予定表について

しばらくの間、予定の掲載は控えます。

公開ミサ変更等は随時ホームページでご確認ください。